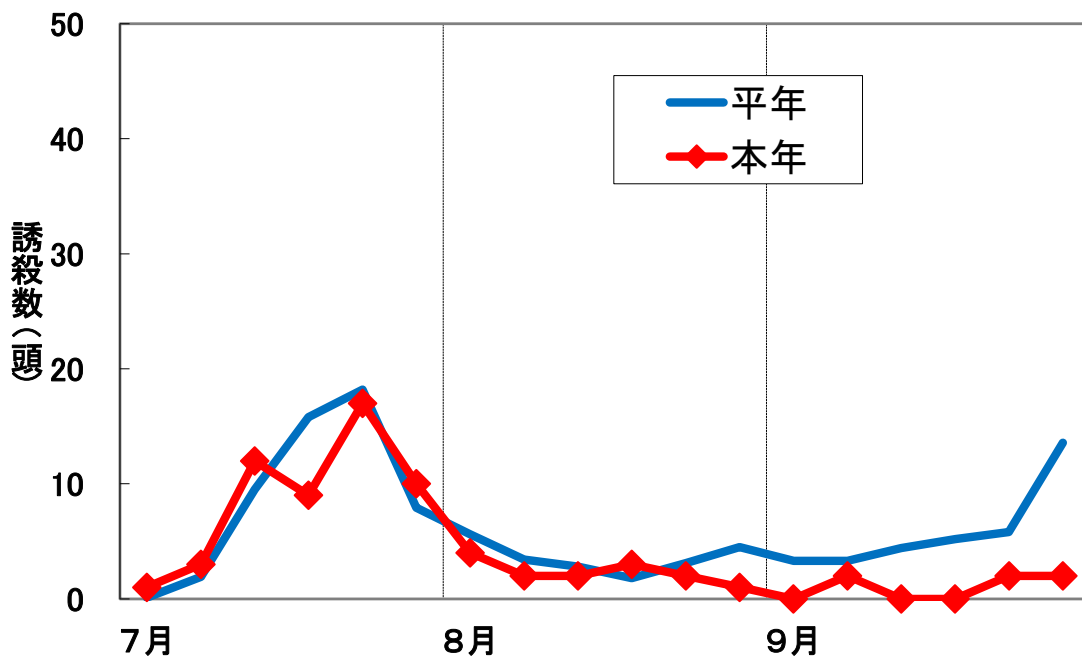


黄色粘着トラップによるイチモンジセセリ (イネツトムシ)の誘殺消長 ＜令和6年(2024年)＞

- ・ 平年に比べやや早く7月第1半旬に1頭が初誘殺され、以降8月第5半旬までほぼ平年並に誘殺されましたが、8月第6半旬以降は平年と比べやや少なくなりました。
(調査は6月下旬から実施)

【千曲市における誘殺消長】



※トラップは20cm四方の黄色粘着板を水田周囲に3箇所設置、その合計誘殺数を調査
※平年は平成26年～令和5年の平均値

参考)

1 イチモンジセセリ(イネツトムシ)の発生生態

- ・ 県内ではほとんど越冬できず、5月下旬以降、県外から越冬世代成虫が飛来します。
- ・ 第1世代成虫は7月から8月上旬にかけて発生します。晩植や直播など、生育の遅いほ場は、第2世代幼虫により被害を受ける場合があります。

2 防除方法

- ・ 防除適期は第1世代成虫の発生最盛期の7～10日後です。
- ・ 要防除水準は8月上旬に10株あたり幼虫3頭です。